

令和4年 萩市議会 9月定例会

一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	17	宮内 欣二	9月12日午前
2	9	佐々木 公恵	
3	6	松浦 誠	午後
4	12	関 伸久	
5	11	森田 哲弘	
6	2	浅井 朗太	
7	18	横山 秀二	9月13日午前
8	4	小林 富	
9	3	岡崎 隆志	午後
10	5	瀧口 治昭	
11	10	美原 喜大	
12	7	村谷 幸治	9月14日午前
13	8	森田 宗和	
14	14	斉藤 眞治	午後
15	13	西中 忍	
16	1	水津 和男	

質問順位	1	質問者	宮内欣二議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 安倍元首相「国葬」「県民葬」への対応について	<p>1. 安倍元首相の「国葬」「県民葬」なるものが予定されているが、市民に対し、弔意の強制を行ってはならないが、どんな対応方針か。</p> <p>2. 反社会的カルト集団の旧統一協会・関連団体と政治家の関係が大きな問題となる中で、市長は関係があるか。また、どう対応するか。</p>		
2. 新型コロナウイルス感染症の爆発的感染の中での今後どう対応するか	<p>1. 新型コロナウイルス感染症が、爆発的感染する中で、対応は万全だったか。どこが課題で、今後どのように対応するのか。</p> <p>2. 政府が全数把握をやめる方針を示しているが、その影響をどうみているか。</p>		
3. ブラック校則の見直しについて	<p>1. 文科省も本格的にブラック校則の見直しに向けて、取り組みを進めているが、萩市内の小中学校ではどう対応しているか。</p>		

質問順位	2	質問者	佐々木 公 恵 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 国民健康保険服薬 情報通知の取組み について	1. 服薬情報通知の現状と実績について 2. ポリファーマシー対策について		
2. 放課後児童クラブ の適正化と質の確 保について	1. 放課後児童クラブの利用児童数と支援員数について 2. 支援員等の人員配置について 3. 施設設備、衛生管理について 4. 支援員の研修や処遇について		
3. コロナ感染者の自 宅療養支援につい て	1. 自宅療養の対象者について 2. フォローアップ体制について 3. パルスオキシメーターの貸与について 4. 配食および生活支援について		

質問順位	3	質問者	松浦 誠 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. デジタル田園都市 構想について	1. 中小企業者のデジタル化に支援を 2. 転職なき移住を実現できるような支援を		
2. フードバンクにつ いて	1. 市の活動や支援状況について 2. 課題と今後の取り組みについて		

質問順位	4	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 指月山、指月公園の活用で観光振興を	<p>1. 指月山、指月公園の有効活用について、複数の市民から声が届いている。現在、拝観料については、市民は無料、それ以外は有料としているが、有料施設の割には、見るべきものに乏しいとの声も聞く。これらの活用策について、市はどのように考えているか。</p> <p>例えば、指月山は、山頂まで約20分のトレイルコースにもなっているが、その周知が十分に進んでいるとは思えない。ガイドを伴ったのトレイルツアーはできないか。</p> <p>かつては、山頂の詰丸復元の話もあったようであるが、文化庁予算を活用し、財源を確保して事業化はできないのか。それとも、復元は世界遺産の制約を受けるのか。</p> <p>また、指月公園の広大な敷地についても、活用が望まれるところである。桜の見頃シーズンこそ、市民、観光客で賑わうが、それ以外のシーズンは閑散としているのが現状である。例えば、キャンプ場として開放はできないのか。城跡でキャンプ場は、耳目を集める事業になり得る。また、既存のトイレ等の施設を活用すれば、大きな予算もかからない。市の考えを訊ねる。</p>		
2. 三見地区の定住住宅はいつできるのか	<p>1. 予てから、三見地区の定住住宅の整備を要望している。直近では、令和3年3月定例会で要望し、市からは、現在進めている三見駅舎を利活用する「お試し暮らし住宅」と同時に整備着手するが、工期の関係から同住宅が1年早く竣工するとの答弁を得ている。</p> <p>「お試し暮らし住宅」は、令和5年1月～2月頃のオープンと聞いているが、定住住宅の進捗はどうか。来年度予算に予算計上を期待したいが、市の方針について再度確認する。</p>		

質 問 項 目	質 問 事 項 及 び 要 旨
<p>3. 福川診療所の医療体制を万全に</p>	<p>1. 福栄地域の福川診療所の診療日が週2日体制となって久しい。本来は、週4日の診療体制であるが、派遣医師の都合上、現在は火曜日と木曜日の週2日の診療となっている。</p> <p>先日の教育民生委員会の閉会中の所管事務調査では、医師の確保ができないことを主な理由に、この診療体制が改善される予定は当面ないことの説明があった。</p> <p>一方で、一つの診療所に複数の医師が勤務するシェアリングの考えも許容できるとの見解も、併せて示されたところである。</p> <p>その後、市内の民間病院の医師から、月曜日の午後に診療協力ができるとの申し出があったが、市は、お断りをしたとのことである。</p> <p>福栄地域では、これまでの週4日の診療体制を望む声大きい。特に、月曜日は、休み明けでもあり、一定の医療需要があることが推測される。市の方針について、詳しく説明を。</p>

質問順位	5	質問者	森田哲弘 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 離島対策について (今回は有人国境離島の見島について)	1. 国を守る為の重要な特定有人国境離島（見島）に対する市としての対応について 2. 生活しやすい島にする為の問題について		
2. 観光事業の推進について (「訪れて良し」の事業について)	1. 予算の節約により、節約した予算で新しい観光事業の展開について 2. 萩を訪れるお客様の声を聞く、民間経営の観光事業者の重要性について		

質問順位	6	質問者	浅井朗太 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 中核病院形成へ向けた取組について	1. 中核病院形成へ向けた取組みについて、現状において改めて萩市としての姿勢を再確認致します。		
2. 物価高騰・エネルギー費用高騰の影響による景況状況把握について	<p>1. 萩市では、令和2年以降のコロナ禍における行動制限・休業要請等による市内経済への影響調査を行うなどにより各種施策を実施されました。</p> <p>現在は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に加え、世界情勢の変化による物価高騰・エネルギー費用高騰が、市内経済への影響を及ぼしています。この現状について、景況調査やコロナ禍で行われたアンケート調査など状況把握をしているかお尋ねします。</p>		
3. カーボンニュートラル2050へ向けた萩市の取組みについて	<p>1. 国及び世界全体で推し進められている脱炭素社会の実現。2050年までに温室効果ガスの排出量をゼロとすることを目標とするカーボンニュートラル宣言を表明している我が国において、自治体として取り組むことは、その進捗に効果を発揮すると考えます。</p> <p>国立環境研究所「日本の温室効果ガス排出データ」によると「住まい」のCO2排出量は、エネルギー起源排出量のうち16%を占めています。同排出量の内の残りは発電や商業活動・生産等によるものであり、市民参加によるカーボンニュートラル実現には、「住まい」のCO2排出削減は大きな課題となっています。</p> <p>“シンク・グローバル、アクト・ローカル“の考え方から、萩市として、公共施設のZEB化等を検討するとともに、「住まい」のZEH化促進も検討・施策実施が望まれると考えますが、萩市としての現在の姿勢をお尋ねします。</p>		
4. 市内中学校給食費の公的負担について	1. 令和4年度より公的負担となった市内中学校の給食費。その後の世界情勢の変化やコロナ禍で露呈したグローバル・サプライチェーンが潜在的に持つ市民生活への影響力		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>を考慮すると、経済安全保障等の観点からも、地域生産力の確保は重要な課題です。</p> <p>現在では、市内中学校給食費無償化以降、材料費やエネルギー費用の高騰が重なり、給食費高騰分の公費負担が無償化の上に加わることとなっています。</p> <p>改めて、給食費の公的負担の在り方として、多様な手法を検討されないか市長のお考えをお尋ねします。</p>

質問順位	7	質問者	横山 秀二 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 緊急車輛の侵入が困難な箇所に対応について	1. 道路改良の検討と進捗状況について		
2. 上下水道における生活環境の改善と支援について	1. 井戸による給水装置の修理やヒソ等の水質管理、運営上の支援について 2. 下水道 合併処理浄化槽設置者について		
3. 阿武川水系の水質汚濁防止対策について	1. 上流域の汚水処理施設の設置率について 2. ダム内の湖水の浄化について		

質問順位	8	質問者	小林 富 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 災害時の高齢者や障がい者など避難行動要支援者への対応と防災拠点整備について	<p>1. 避難行動要支援者の避難支援についてお聞きします。</p> <p>避難行動要支援者とは、要介護3以上・身体障がい者1、2級・療育手帳A、精神障がい者保健福祉手帳1級やそれに準ずるものと規定されていますが、自ら避難することが困難であり支援を希望する方々も対象です。</p> <p>災害発生時には、日頃から地域での支え合いの取り組みにより要支援者の安否確認・避難支援などが迅速に行われるよう、自治会や町内会などへ上記の名簿（氏名・住所・連絡先など）を提供していますが、名簿登録には本人の同意が必要です。</p> <p>現在、約1800人の避難行動要支援者に対して、登録は700人（約38%）に留まっています。人口減少および高齢化した萩市では自ら避難することが困難な方には行政から名簿登録を促し、日頃から防災への備えなどに取り組む必要があると考えますが、萩市の現状と今後の取り組みについてお聞きします。</p> <p>2. 防災拠点の整備についてお聞きします。</p> <p>萩市には自主避難を希望する方への事前避難所、災害の発生または発生のおそれがある場合の指定緊急避難場所、被災者に対して一定の生活環境を確保し、一定期間滞在する場所として指定されている指定避難場所などがあります。</p> <p>避難所指定職員等が配置される施設・場所は48か所、そのうち指定避難場所は、37か所あります。実際に過去コロナ禍において台風などで避難した際には人数制限もあり、急遽、開設された避難所もあります。</p> <p>避難所には、公民館や学校の校舎、福祉センター、大学や地元集会所、そして、体育館などがあります。一定期間過ごすことが予想される指定避難所37か所の中には体育館も含まれていますが、冷暖房もなく災害時の生活環境に不安があります。</p> <p>ご提案は、以前にエネルギーのベストミックスによる経費削減でもお示ししたGHP（ガスヒートポンプ）の活用</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>であり、常時使わない場合の経費面や電源自立型であること、何よりも避難しなければならない災害時の環境整備のために検討出来ないかお聞きします。</p>
<p>2. 保育園でのおむつ持ち帰り対応と今後の未満児入所について</p>	<p>1. 現在、公立保育園では、使用済みおむつが全て持ち帰りとなっていますが、保護者の方からは保育園処分を求める声があり、一部私立では保育園で処分されています。</p> <p>保護者の方からは、持ち帰りの手間や衛生面などの懸念、他自治体との比較からも保育園での処分を希望する声をお聞きしており、萩市として子育て支援をするのであれば保護者負担などを考えて検討すべきと思いますが、萩市の今後の検討をお聞きします。</p> <p>2. 保育園への未満児（0歳～2歳児）の希望入所についてお聞きします。</p> <p>先日の3月定例会での一般質問において、保護者の方から住居や職場などのエリア内で希望する保育園への入所が難しいことをお伝えしました。</p> <p>問題の背景には、共働きなどの働き方の変化や保育園無償化などの施策などにより未満児の入所希望が増えたことなどにより当初の想定とは違うことが挙げられます。</p> <p>今後、萩市の希望出生数の達成を前提として、子育てしやすい街を目指すのであれば公立による未満児保育への対策をするべきだと考えますが、萩市の検討をお聞きします。</p>
<p>3. 市内での業務改善や市政改善等に向けた意見募集とその反映について</p>	<p>1. 市役所ではこれまで職員提案制度を設けて、担当業務以外にも市民サービスの向上や業務改善に向けた提案を実施しているとお聞きします。</p> <p>また、副市長のもとで人口減少問題への横断的な取り組みへの施策検討を始めたとの説明がありました。</p> <p>職員提案制度については昨年度の募集後の検討や今後の取り組みはどうなっていますか。また、人口減少への施策検討はどのようなメンバー（年齢や男女比、役職など）ですか。また、会議はどのような頻度で実施されているかお聞きします。</p>

質問順位	9	質問者	岡崎隆志議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. トマト選果場の設備更新はどうなっているか	1. むつみ地域高俣の「トマト選果機整備費補助事業」において、財源の2分の1を占めている国庫補助金はどうなっているか。		
2. 地域農業継続のために全農家の意向調査は必要ではないか	1. 8月26日発行の某農業紙によると、雲仙市では、将来にわたる地域農業の持続を目指して市内の農地を耕作する農家の意向把握のための調査を実施している。その結果、強い危機感から具体的な対策に着手している。 萩市においても全農家の意向調査を実施するべきではないか。		
3. むつみ地域の買い物弱者支援の課題は	1. むつみ地域では、JAふれあい店の閉店まで残り半年余りとなっており、閉店後の買い物弱者支援が喫緊の課題である。 (1) 支援策を検討する上で、課題となっているものは何か。 (2) 地域住民に期待することは。		

質問順位	10	質問者	瀧口治昭議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. インボイス制度への萩市の対応について		1. 来年10月より、消費税の新しい方式としてインボイス制度の導入が決定されていますが、萩市として、この制度により、どのようなところに影響があると考えられているのか。また、影響があるとすれば萩市としてどのように取り組んで行くのかお聞きします。	
2. 物価の上昇による各種事業への影響について		1. 今回の補正予算案などにも物価上昇への対策事業が提案されていますが、今後もこの物価の上昇傾向が続くことになれば当初予算で計上した事業費の見直しが必要となる事業が出てくるのではないかと思います。市の現状への見直しをお聞きします。	

質問順位	11	質問者	美原喜大議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 人員確保の支援について	<p>1. 福祉施設は人員不足で困っている（常態化している）と聞くが萩市の各福祉施設における求人状況をきく。</p> <p>2. どこも人員の確保に苦慮していると思えるが、市としての支援対策は出来ないか。 例えば、専門的な窓口の設置及び雇用までの伴走型フォロー。人材斡旋会社での採用には財政的支援等。</p> <p>3. 市として、福祉施設の人員不足に対して、政策は如何に。</p>		
2. 車田井堰（江崎椿橋上流）の改修について	<p>1. 地元より改修又は補修要望が出ていると聞くが、改修等のスケジュール及び進捗状況を聞く。</p> <p>2. 事業は県営事業になると思えるが、地元負担金は如何に。</p> <p>3. 水利組合との調整は進んでいるか。</p>		

質問順位	12	質問者	村谷幸治 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 教科書デジタル化導入について	<p>1. 2024年から導入される教科書デジタル化について質問します。</p> <p>(1) 何故、デジタル教科書の採用が英語からなのか。</p> <p>(2) それ以外の教科はどう対応していくのか。今後の予定は。</p> <p>(3) 紙の教科書と併用はいつまでか。</p>		
2. 献血推進について	<p>1. 本市での推進・啓発活動はどうか。</p>		
3. 菊ヶ浜海水浴場の管理について	<p>1. 海水浴シーズンには多くの海水浴客が訪れる重要な観光スポットであるが、今後、マリンスポーツで観光客を呼び込むことも視野に入れて、市の監視・管理範囲を広げてはどうか。</p>		

質問順位	13	質問者	森田宗和議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 御許町から橋本町、椿町、濁淵の主要地方道萩三隅線について	<p>1. 御許町、橋本町において、歩道拡幅、電線地中化の説明会が終わっているが、進捗状況についてお尋ねします。</p> <p>2. 椿町、萩駅まで伸ばすべきと思うが、計画についてお尋ねします。</p>		
2. 8月のコロナウイルス感染症の激増に伴う介護施設等デイサービスの状況について	<p>1. 8月のコロナウイルス感染症の増加に伴い、クラスターも発生しているが、知的障がい者施設の放課後等デイサービスの状況について、お尋ねします。</p> <p>2. 老人介護サービスセンターなどのデイサービスの状況もお尋ねします。</p> <p>3. 特に知的障がい施設の放課後等デイサービスの利用数がかなり減少していると聞いております。支援が必要と思うがお尋ねします。</p>		
3. 萩市出身の、元総理大臣桂太郎公、没後110周年企画について	<p>1. 来年が、元総理大臣桂太郎公の没後110周年です。先般、柴田家門の資料が多数寄贈されたと聞いています。市では、企画展開催を考えておりますか。お尋ねします。</p> <p>2. 萩博物館はDX化を進めていますが、その活用方法をお聞きします。</p>		
4. 中核病院の2病院統合について	<p>1. 市長は、定例会見で、市民病院と都志見病院の基本合意が、近く提携される意向と発表しました。スケジュール等分かる範囲で結構ですのでお尋ねします。</p>		

質問順位	14	質問者	斉藤真治議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩小郡間地域高規格道路（絵道萩道路）整備について	1. 現道区間活用からバイパス要望への手続等、市長の対応を問う。（市議会への説明は）		
2. 老人福祉対策の充実について	1. 老人福祉対策の充実の検討経過を問う （市内70歳以上の普通バス・まあーるバス運賃と離島船賃の無料化の見通しは）		

質問順位	15	質問者	西中忍議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 引きこもっている方やその家族に対する支援はどうなっているのか	<p>1. 私は、これまでの一般質問等で、引きこもっている方やその家族に対する支援の重要性について訴えてきましたが、田中市長に対しても昨年12月議会の一般質問でこの課題に対する認識等をお尋ねしました。</p> <p>現在、市ではこの課題に対応するため、訪問事業や人材育成事業などを予算化しています。しかし、実際は全くと言ってよいほど進んでいないと認識していますが、私はなぜ支援が進まないのか理解が出来ません。</p> <p>そこで、引きこもっている方やその家族に対する支援がなぜ進まないのか、その要因についてお尋ねします。</p>		
2. 市長は選挙公約への説明責任等をどう考えているのか	<p>1. 私は、執行権を持つことになる市長選で訴えた公約は大変に重みのあるもので、その選挙公約に期待し投票した市民は多いのではないかと考えていますが、現状ではその実現がなかなか難しい状況にあるのではないかと考えています。</p> <p>そこで、市長はご自身が選挙戦で訴えた公約の重みについてどのように認識しているかお尋ねします。</p> <p>また、萩市に決定権がない山陰道の2重橋化や多額の財政負担を強いる幼保・小中学校の給食費無償化などを含め、多くの公約を訴えて当選されましたが、断念を表明した山陰道の2重橋化や財源の問題で中学生に限定することになった給食費無償化、さらには、せっかく議論の進んでいた中核病院の形成をゼロベースで見直した結果、以前と同じ結論となり進捗のみを遅らすことになったことなどについて、市民への説明責任をどのように考えているかお尋ねします。</p>		

質問順位	16	質問者	水津和男議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 6月一般質問の進展状況の確認	<p>1. 栽培漁業の必要性、農産品の栄養価把握の必要性、輸出の取組の必要性などを提案しました。併せて、調査・研究・開発を強力に推進することについて、県或いは県漁協や大学との連携が必要不可欠との認識はいただいたものと考えています。関係の内容についてその後の進展状況と、また進展ない場合は、今後の取組予定をお聞かせ願います。</p>		
2. 水産担当部門の増強について	<p>1. 水産業については課題や問題点が山積しており、これら課題・問題点の把握からPDCAをまわし、今後さらに観光など他部門との連携強化をも考えると陣容の拡充が最優先と思います。</p> <p>萩市の水産業復活が掛かっています。</p>		
3. 大井出張所の増強について	<p>1. 現在は、住民異動を主に事務手続きのみとなっています。</p> <p>2. 位置的には本庁に近いものの、総合事務所同様に産業振興や地域振興を強力に推進する必要があります。</p> <p>3. 山陰自動車道大井ICの構想づくり、移住定住の促進、鳥獣被害対策、高潮や河川の防災対策など緊急かつ重大な課題を抱えています。</p> <p>4. 課題は複数部門との連携が求められています。</p> <p>などから、大井総合事務所として格上げし可能な限り事業の自己完結を目指す。</p>		
4. 総合力の強化で人材確保	<p>1. 人員削減は組織の弱体化を招く。現在の状況に近いものと考えます。</p> <p>2. 個人の課題問題点の解決能力をアップするための研修を定例的に実施する。個人の能力を伸ばし、人員不足を補う。</p> <p>3. 市が管理運営している事業の中で、民間に移管可能なものが無いか検証する。コンセッション方式の導入を促進し、人材の確保とコスト削減を図る。</p>		